

HAPPY NEW YEAR

青空作業所の2019年の取り組み紹介

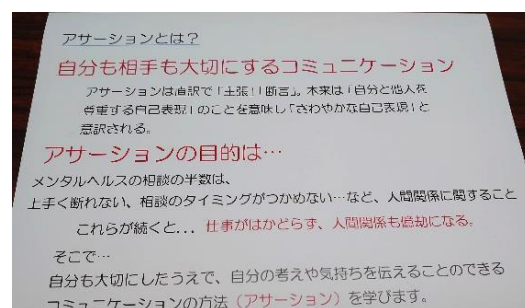
農福連携

国の施策として推進している「農福連携」に青空作業所も取り組んでいます。今、青空作業所が連携をしているのは、中島農園、平野農園、ひとさじの三事業所です。何れも施設外訓練の場としてご協力いただいています。収穫作業、出荷作業が主な作業内容となります。農作業に従事することで体力、衛生観念、状況判断力、丁寧さ繊細さなど、はたらくうえで大切な多くの力が身につきます。そして作業した結果がその場で見てわかることが仕事のやり甲斐に繋がっています。農業分野は、自然が相手の休み無しの厳しい就労現場です。農福連携の施設外訓練を通して、仕事の厳しさも学んでいきたいと考えています。



座学

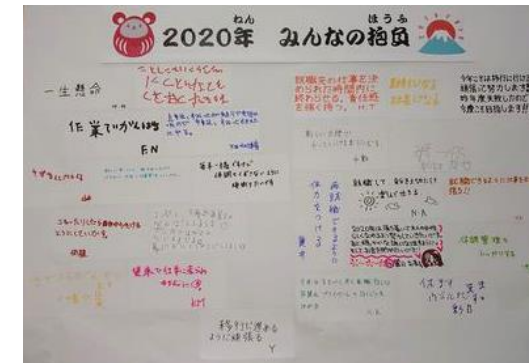
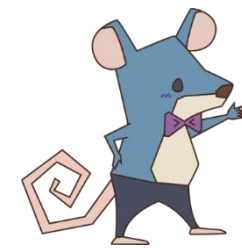
移行支援事業において、座学の内容充実に取り組みました。企業における訓練にて実践的な力を身につけるほか、就職活動における更なる知識の向上、アサーションやカードゲームを使用したコミュニケーションスキルの向上に目をむけたカリキュラムを行いました。



昨年12月と年明けに行われた行事の様子をお伝えします。

新年会

子年は新しい運気のサイクルの始まりです。植物に例えると成長に向かって種子が膨らみ始める時期であり、未来への大いなる可能性を感じさせます。そんな子年の新たなスタートを前に、みんなで新年の抱負を立てました。



新成人の祝い



今年は、2名のメンバーが成人を迎えられました。成人おめでとうございます。子年生まれの人の特徴は、「ねずみ=寝ず身」とされ、真面目にコツコツと働く人が多いようです。儉約家で不要なものにお金を使わないため、若いうちから財を成すことができるといわれています。ただ度を越すとケチと噂されることもあるかもしれませんのでチューいして下さい(笑)。

青空通信

NPO 法人 ウェルコミュニティ飛騨 青空作業所
高山市山口町 1297-1 0577-35-1559
<https://www.welcom-aozora.com/>
令和2年 1月 14日発行 第43号



新年ご挨拶

理事長 柏木 真司

新年おめでとうございます。本年もウェルコミュニティ飛騨青空作業所の活動に対し、ご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

これからの福祉の動向は、厚生労働省社会保障審議会障害者部会において検討されている内容を見るとわかります。最新の内容を見ても一つのキーワードに気づきます。「伴走型支援」です。「伴走型支援」とは、これまでの「支える」「支えられる」という関係性ではなく、当事者と支援者が互いに学びあい変化することを意味しています。

どちらかが優位に立つ関係性ではなく、対等の関係性を維持しながらお互いが成長できる支援が求められます。そして「伴走」が意味することは、一過性の支援ではなく、継続的支援の重要性だと思います。

本年は職員一同、「伴走型支援」を目指して、日々の業務に取り組んで参ります。何卒、ご指導賜りますようお願い申し上げます。



また、鋭い勘とひらめきを持ち「火事の前にはねずみがいなくなる」「ねずみは沈む船を去る」などのことわざがあるほどです。どんな状況でもその危機察知能力を活かせば、人生を難なく歩んでいけるでしょう。

二人が大きな夢に向かって、自分に誠実に一步ずつ前進していく姿がみられるのを楽しみにしています。



ボーリング交流会

12月に日頃ご支援いただいている青葉の会の皆さん、継続支援B型メンバー、移行支援メンバーの親睦を深めるため恒例のボーリング交流会を行いました。

それぞれ優勝を狙いがんばる中、自分の番がくるまで周りに声をかけ応援をする姿や、ストライクをきめた人がいれば「やったね」とハイタッチを交わして盛り上がる姿も見られ素敵な時間を過ごすことができました。

機会を提供していただいた青葉の会の皆さま、いろいろな配慮をいただいたプレイビーの皆さま、ありがとうございました。

優勝狙ってがんばるぞー！！



表彰式

みんな拍手で称えあげました☆



寄付金のお礼

下記の団体より、寄付金を頂きました。大変にありがとうございました。

国際ソロプチミスト高山 様 50,000円
青葉の会 様 30,000円

